

# 令和5年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 安芸高田市公共交通協議会（利便増進実施計画策定事業）の概要



## 安芸高田市の概要

- 平成16年3月に6町が合併
- 人口 26,448人（令和2年度国勢調査）
- 面積 537.71平方キロメートル

## 協議会の構成員

広島県 安芸高田市 広島電鉄(株) 備北交通(株)  
西日本旅客鉄道(株) 芸北タクシー 織田産業(株)  
学識経験者 住民代表 私鉄中国地方労働組合 中国運輸局 安芸高田警察署

## 地域公共交通の現状

- ・鉄道：JR芸備線
- ・広域路線バス：広島電鉄バス交通1路線、備北交通バス2路線
- ・広域デマンドバス：北広島町1区域
- ・市内完結路線バス：10路線
- ・市内デマンド交通：4区域
- ・自家用有償旅客運送：2地域
- ・高齢化率：42%

## 地域公共交通の現況



## 具体的な課題・問題点

- ・コンパクト+ネットワーク型の「あるべき都市構造」に合っていない交通体系
- ・少子高齢化に伴う利用者の低迷
- ・交通結節点の機能不全
- ・観光利用を中心とした休日の移動手段の確保
- ・公共交通の担い手の確保
- ・移動手段の競合
- ・児童生徒の移動手段の確保

## 調査事業の実施

## 調査事業の概要

- ・交通事業者の実態把握
- ・広域路線バス利用実態調査
- ・持続可能な公共交通体系の検討
- ・住民アンケート（市内全域）
- ・協議会開催支援
- ・利便増進実施計画策定

## 協議会における検討

協議会の開催状況	7回開催予定
・第1回（6月7日書面）	計画の策定について
・第2回（6月22日）	計画策定までの進め方
・第3回（8月8日書面）	アンケート調査項目の検討
・第4回（1月5日書面）	事業評価
・第5回（1月12日予定）	計画案の説明、意見聴取
・第6回（2月予定）	計画案の審議
・第7回（3月予定）	計画案の承認

## 地域住民の意見の反映

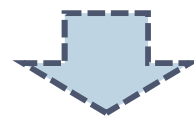
- ・協議会委員に住民代表として各地域から1名ずつ計6名選出し、地域住民の状況を事業計画に反映させる仕組みを構築。
- ・9月に市内2,000人を対象にアンケート調査を実施し、696人の回答を集計（回収率35%）。

## 事業実施の適切性

- ・事業が計画どおり適切に実施される見込み。
- ・地域公共交通利便増進実施計画策定に必要な調査ができた。

## 調査事業の結果の概要

- ・利用実態を調査し、地域公共交通需要がある地域を把握した。
- ・住民アンケートを実施し、移動の傾向や住民ニーズを把握し、具体的な運行内容を検討した。
- ・地域の課題を整理し、各地域の実状に適した効率的な運行形態の導入を検討した。



## 地域公共交通計画等の計画策定 に向けた方針等

- 交通機関の特性を踏まえた交通体系検討
- お太助ワゴンの運用方法・運行範囲・運賃の変更
- 広域路線バスと地域内の移動手段との役割分担
- JR芸備線や高速バスとの乗り継ぎを考慮したダイヤの設定
- 幹線・支援の位置づけを明確化し、最適な運行体系、運行頻度を検討
- バス停までの移動が困難な地区における、地域の実状に合った移動手段の導入

# 令和5年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 美祢市地域公共交通協議会（利便増進計画策定事業）の概要



## 美祢市の概要

- 平成20年3月に1市2町が合併
- 人口 23,247人(令和2年国勢調査)
- 面積 472.64平方キロメートル

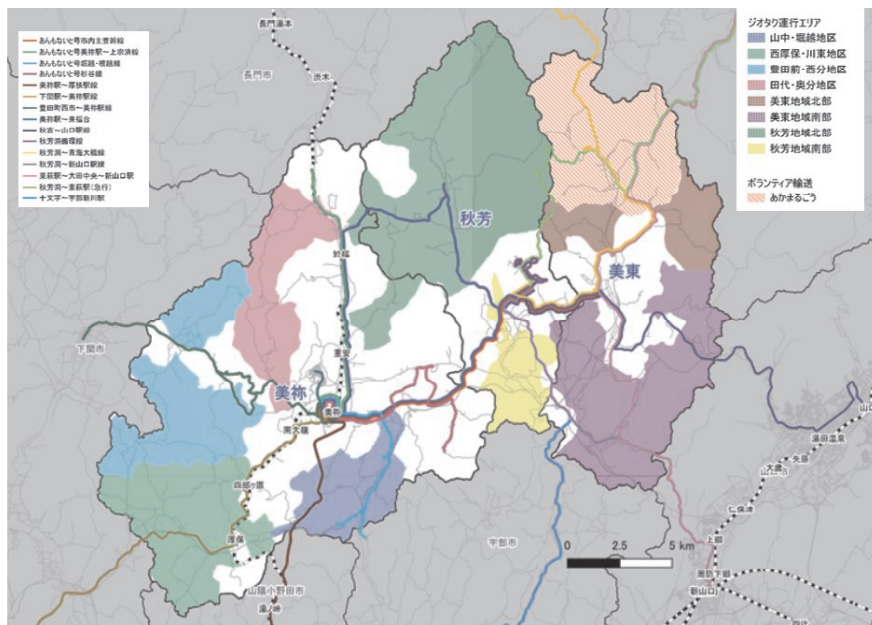
## 協議会の構成員

美祢市 学識経験者 山口運輸支局 JR西日本 路線バス事業者  
タクシー事業者 山口県警察署 公募委員 等

## 地域公共交通の現状

- ・鉄道:JR美祢線
- ・バス路線:防長交通、中国ジェイアールバス外 17路線
- ・乗合タクシー:構内タクシー、秋芳タクシー、美祢第一交通
- ・高齢化率42.7%(令和2年国勢調査)

## 地域公共交通の現況



## 具体的な課題・問題点

- ・民間路線バスとコミュニティバス間の運賃格差の解消
- ・運転士不足による継続困難な路線に対する運行サービスの見直し
- ・都市拠点や地域拠点内の施設間移動手段の拡充
- ・地域の実情に合った支線の再構築



## 調査事業の実施

## 調査事業の概要

- ・協議運賃区間設定のための事業者や関係機関との調整
- ・継続困難路線に対する運行サービス転換の検討
- ・自家用有償旅客運送導入のための事業者調整
- ・ジオタク(乗合タクシー)の区域拡大のための事業者調整
- ・利便増進実施計画の作成(幹線、地域内幹線、フィーダー系統)



## 協議会における検討

協議会の開催状況 2回開催

- ・第1回(6月28日)  
計画案の協議
- ・第2回(1月11日)  
計画策定事業に対する事業評価

## 地域住民の意見の反映

・令和5年5月に住民説明会を実施し、14会場124人が参加した。再編に対する意見や要望についてヒアリングを行った。

## 事業実施の適切性

- 事業が計画どおり適切に実施された。
- ・利便増進実施計画策定に必要な調査ができた。

## 調査事業の結果の概要

- ・住民説明会のヒアリング結果を基に運行回数やダイヤについて運行事業者と調整を行い、実行可能な運行計画案を取りまとめた。
- ・デマンド型乗合タクシーの運行区域の拡大について、拡大範囲の確認や対応方法の検討を行い、実行可能な運行計画案を取りまとめた。
- ・協議運賃区間設定のため運行事業者や関係機関に対して、概要説明や意見のヒアリング等を行い、協議運賃区間の設定について理解を得た。
- ・持続可能な公共交通網の形成に向け、ヒアリング結果や課題を解決する路線再編内容等を具体的に反映させた利便増進実施計画をとりまとめた。



## 利便増進実施計画等の計画策定に向けた方針等

- ・地域の実情に合った支線の再構築
- ・利用しやすい運賃・ダイヤの設定
- ・都市拠点・地域拠点の移動手段の確保
- ・市内主要幹線の充実
- ・通学環境の充実

